

水辺のごみ見つけ! 2024 報告シート

▼ 調査内容 ※は必須項目

☐ 団体・個人名非公開希望

※ 団体・個人名

☐ 賛同会員希望（無料） ☐ 既に会員

※ 人数

名

※ 調査年月日

年

月

日

※ 回収の有無

☐

調査のみ

☐

回収済み

※ 調査場所

☐

川

☐

海

☐

湖沼.その他の水辺

☐

まち

※ 場所名称

例：〇〇川（〇〇水系）
水系がわかる場合は記載

※ 都道府県

※ 市町村

※ 調査地点

例：〇〇橋周辺など

※ 調査距離

m

川の場合の調査範囲

☐

両岸

☐

片岸

水辺の距離。川の場合は片岸の長さ、まちの場合は道のりの長さをご記入下さい

※ 飲料ペットボトル

本
(※1)

※ レジ袋

枚
(※2)

※ カップ型飲料容器

個
(※2)

(※1) ペットボトルが大量の場合は、標準的な本数(1袋)×袋数の概算数値でもOKです
(※2) 調査したが無かった場合は「0」、調査していない場合は「-」とご記入下さい

なぜ、この場所にごみがあると
考えられますか？

多かったごみ・気になったごみ
ごみを減らすためにできる事など
気づいたことを記入ください

▼ 報告者情報

※ 氏名

※ E-Mail または FAX

水辺のごみ問題に関する情報をEメールで送らせていただきます

- 毒ヘビやスズメバチなど危険な生き物にご注意ください。
- 水面・水中での活動以外の場合は、水の中には入らないようご注意ください。
- ボランティア保険、傷害保険などはそれぞれでご加入ください。
- 水面・水中で活動する場合は、必ずライフジャケットを着用し、安全に配慮ください。

▼ 報告先：全国川ごみネットワーク

PC・スマホで送る



https://kawagomi.jp/mikke_form.html

フォームに調査内容を入力して送る

FAXで送る



FAX 0234-28-8191

この用紙をFAXで送る

活動写真をお送りください!



kawa53@kawagomi.jp

ウェブ・パンフレット等で紹介いたします!

制作：全国川ごみネットワーク 2024年3月



水辺のごみが社会を反映!

調査を通して、ごみがどこから来るのか、
自分たちに何ができるのかを考えました。



飲料ペットボトル
35,599 本

ポイ捨てごみとして
多く、従来より指摘
されている品目であ
ることから選定しま
した。



レジ袋
8,953 枚

海洋生物への影響を
指摘され、2020年よ
り有料化対策が取ら
れ、その効果を推察
したいことから選定
しました。



カップ型飲料容器
3,808 個

近年、店頭での販売
が拡大していること
から、環境中への流
出状況を把握したく
選定しました。

環境中に流出しているプラスチック製品は多種多様です。「水辺のごみ見つけ」
では、私たちの生活に身近な製品となっている 3 品目を調査対象としました。
その選定理由は上記の通りです。

調査期間：2023年4～11月

調査件数：873件

参加人数：のべ7,401人

調査距離：344.14km



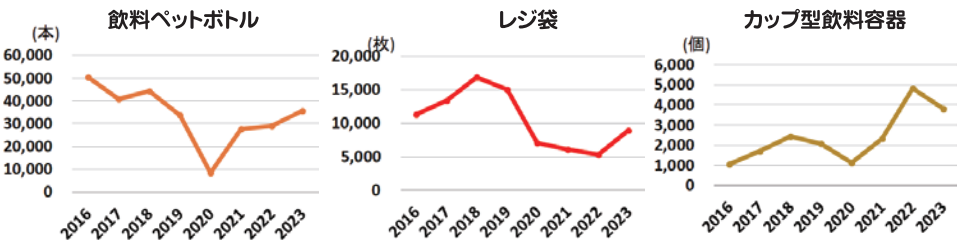
調査結果

■集計

	飲料ペットボトル	レジ袋	カップ型飲料容器	調査件数	調査範囲	参加人数
合計	35,599本	8,953枚	3,808個	873件	344.14Km	7,401人
川	32,512本	8,331枚	3,519個	694件	293.87Km	6,557人
海	2,042本	303枚	105個	89件	11.63Km	141人
湖沼	1,045本	319枚	184個	90件	38.64Km	703人

上記集計に含まない参考データ

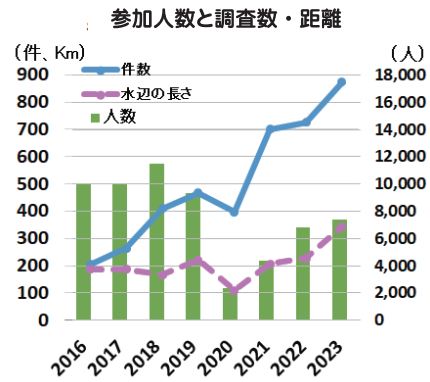
- まち・海中で28件、合計ペットボトル54本・レジ袋25枚・カップ型飲料容器11個。
- 学生による、同時期・同一地域での調査286件。合計ペットボトル532本、レジ袋353枚、カップ型飲料容器170個。
- 同じ地点でも調査時期が異なる場合は複数件としてカウントしています。
- 川の両岸を調査した場合、片側の水辺距離の2倍で計算すると、調査した水辺の長さは412.71kmになりました。



■コロナ禍以降、調査件数増加

2020年以降、調査件数・調査距離・参加人数ともに毎年増加しています。

- レジ袋については、2020年の有料化以降2022年まで減少傾向がありましたが、2023年は増加となりました。行動の活発化に伴うものか、過去の散乱物が回収されたものが原因は不明ですが、レジ袋削減をさらに推進する必要があると思われます。



■河川管理者も協力！

2022年に引き続き、国土交通省の河川管理者も多くの河川で本調査を行いました。市民と一緒に実施した河川清掃、河川管理者による調査など、28都道府県の47水系、計96地点（合計3,247人/約70.43km）の報告がありました。

■統計分析

相関分析法を用いて、調査結果を分析したところ、調査人数と飲料ペットボトル個数、調査人数とカップ型飲料容器個数で、中程度の相関が示されました。調査参加人数が増えるほど多くの飲料ペットボトルやカップ型飲料容器を確認できたことが統計分析からもわかりました。ただし、調査人数とレジ袋個数は弱い相関関係しかないという結果でした。

■参加証明証を発行

2023年度は新たに、参加証明証を希望する項目にチェックが付いた報告の団体(個人)宛に、調査参加証明証をPDFで発行しました。



参加者の声



■ごみを減らすために

市民	ごみを捨てにくい環境づくりが大切。監視体制の強化は必要かもしれない。デポジット制度を義務化するなどの回収を促す仕組みが必要だ。常習の外国人に、ごみは持ち帰ることを周知する。捨てる人より拾う人を増やす。	
学生	課税の制度により、プラスチック製品を減少させる政策を提案する。ごみ箱の設置や積極的なごみ拾い。罰金。法律でより厳格に取り締まるべきである。	
河川管理者	自治体との連携でソフト対策（啓発活動など）を地道に実施。ごみ処理に多額の税金がかかっていることをアピールする。河川敷への車両通行止め対応等が必要。	

日本のペットボトル出荷本数は241億本、リサイクル率は86.9%です。

PET ボトルリサイクル推進協議会 2022年度データ

ということは、31億本余りがリサイクルとして再資源化されていないことになります。毎年大量のペットボトルが生産・流通・消費されています。作る人・売る人・使う人みんなで自然界に散乱するプラスチックを減らしましょう！

みなさんから報告いただいた本調査結果は、PET ボトルリサイクル推進協議会、全国清涼飲料連合会、日本プラスチック工業連盟等に報告しています。

2024年度も調査にご協力ください

報告期間 2024年4月～11月

ごみを調べて、水辺の環境を考える市民調査です。全国規模で水辺に散乱するごみを把握し、ごみ散乱防止対策、水辺の環境保全活動に役立てることを目指しています。是非ご参加ご報告ください。



準備

ごみ処理方法確認

お早目に

大量のごみ回収が見込まれる場合は、処理方法について自治体等に相談します。

調査・回収

3種類のごみの数を調べる
※ペットボトルのみの調査でもOK

調査当日

ごみの個数を報告シートに記入し、ごみ削減のためにできる事を参加者同士で考えます。※大量の場合は、平均的なごみ袋中の本数を調べておき、ごみ袋の総数で概算してもOK。

報告

報告シートを送付

調査終了後

報告シートと活動の様子を写した写真(任意)を、PC、スマホ、FAXでご送付下さい。

ありがとうございます

西江建設株式会社
栗山小学校
ハサンベ河川協力団体
沙流川愛クラブ
釧路・リバー・プロテクション・21の会
NPO法人十勝多自然ネット
NPO法人帯広NPO28サポートセンター
広瀬川1万人プロジェクト
★美しい山形・最上川フォーラム
NPO法人バーナーシップオフィス
阿賀川・川の達人の会
いわき市海岸保全を考える会
ふるさと川・荒川づくり協議会
野村建設(株)
新庄東高等学校2年生
名寄河川事務所
北見河川事務所
旭河川事務所
岩見沢河川事務所
江別河川事務所
札幌河川事務所
千歳河川事務所
滝川河川事務所
倶知安開発事務所
今金河川事務所
釧路沙流川河川事務所
釧路河川事務所
帯広河川事務所
青森河川国道事務所
高瀬河川事務所
岩手河川国道事務所
福島河川国道事務所
仙台河川国道事務所
新庄河川事務所
山形河川国道事務所・他
NPO法人新田環境みらいの会
★新河岸川水系水環境連絡会
まつどゼロウェイスト
隅田川流域クリーンキャンペーン実行委員会
ふるさと清掃運動会実行委員会
杉並区立高井戸小学校5年海洋川グループ
杉並区立井荻小学校6年生
空堀川を考える会
多摩川とびはげ倶楽部
東京都市大学威研究室
海をつくる会
みずとみどり研究会
富士川ファンクラブ六郷地区
ゴミ拾いボランティアブルースカイ
渡良瀬川クリーン運動協議会
NPO法人荒川クリーンエイド・フォーラム
(株)高山工業所
常陸河川国道事務所
久慈川緊急治水対策河川事務所
霞ヶ浦河川事務所
渡良瀬河川事務所
利根川下流河川事務所
江戸河川事務所
荒川下流河川事務所
甲府河川国道事務所
林柚葵
渡辺太
福田隆行
高橋隆昌・他
身近なSDGsの会「こーる17こまつ」
下諏訪町諏訪湖浄化推進連絡協議会
諏訪市立上諏訪中学校3学年
岡谷こどもエコクラブ
下諏訪南小学校6年1組

諏訪湖創生ビジョン推進会議
(株)ヤマト
SDGs木曽川流域の地産地消を楽しむ会
電源開発(株)佐久間電力所天竜事務所
朝日工業株式会社
信濃河川事務所
千曲河川事務所
高田河川国道事務所
金沢河川国道事務所
沼津河川国道事務所
静岡河川事務所
浜松河川国道事務所
天竜川上流河川事務所
豊橋河川事務所
庄内河川事務所
東里香
山田優子・他
釣り人による清掃活動
なかつ野洲川たんけん隊
木津川市こどもエコクラブサポーターの会
木津川を美しくする会木津市支部
ボーイスカウト京都91団ボーイ隊
NPO法人プロジェクト保津川
★同志社大学(公共経済)
木津川市立木津小学校
ガールズスカウト大阪府第21団
第一生命保険株式会社
パナソニックエコリレージャパン
大阪府立三島高校一年一組
大阪商業大学原田ゼミ
日本武道玉谷道場スポーツ少年団
洲本イオンチアーズクラブ
ゆうひな
(株)フロンティア
常翔啓光学園高等学校
NPO地域と自然ちよいまる
NPO法人龍田・三宝山桜の会
NPO法人ドラゴンリバー交流会
福知山河川国道事務所
淀川河川事務所
琵琶湖河川事務所
木津川上流河川事務所
猪名川河川事務所
大和川河川事務所
豊岡河川国道事務所
姫路河川国道事務所
紀南河川国道事務所
福井河川国道事務所
辻田良雄
伊藤茂
大東輝彦
大東祐輝
高崎博子・他
釣り人みんなで、ごみ拾い
パナソニックエナジー労働組合徳島支部
NPO法人アーキベロ
龍王・山・里・川の会
中間の環境を良くする会
弥生の森と清流を守る会
嘉穂水辺の楽校周辺の環境を守る会
倉吉河川国道事務所
日野河川事務所
浜田河川国道事務所
福山河川国道事務所
香川河川国道事務所
高知河川国道事務所
佐伯河川国道事務所
小原理智・他

敬称略/順不同/その他個人等多数/★関連団体・個人が多数実施